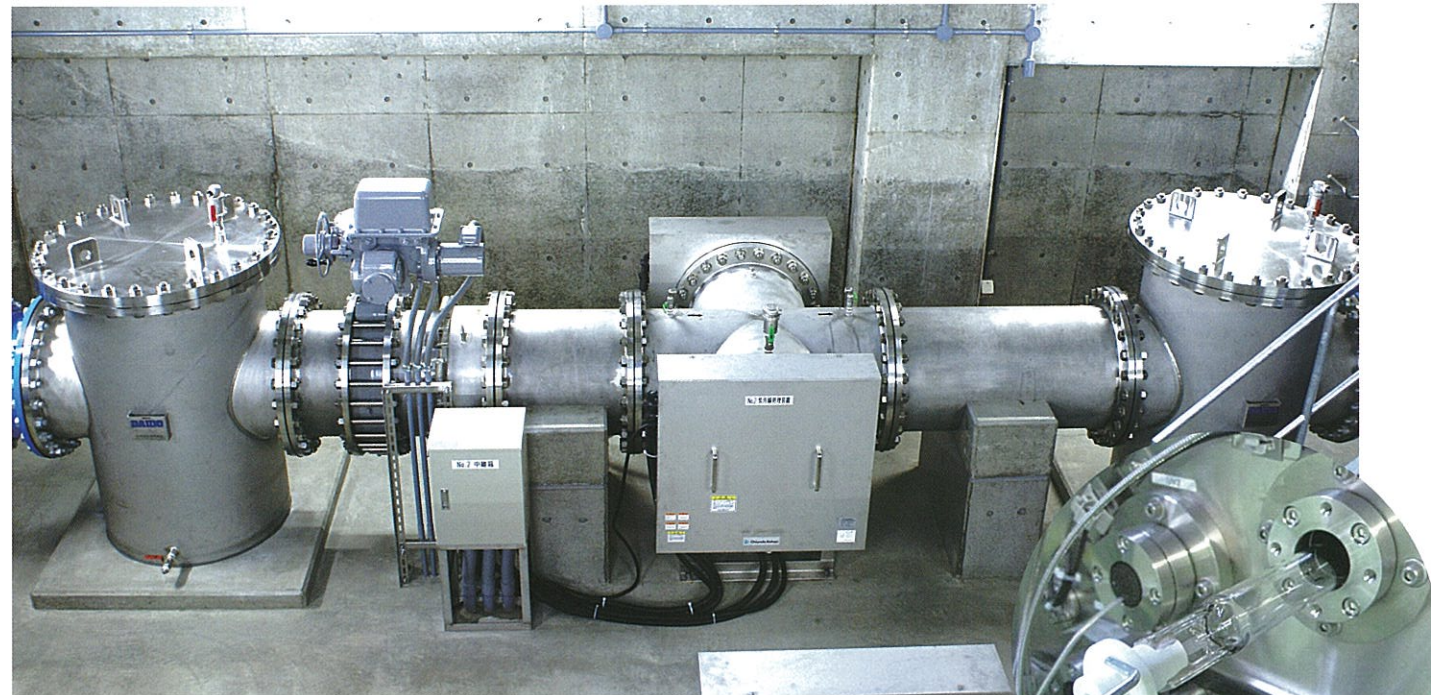


おいしさに、**プラス**より安全、安心が大きくなった「水道水」～紫外線処理設備～

長野市川中島町にある四ツ屋浄水場は、水源を地下水として浄水場の周辺にある井戸から取水しています。非常に清浄で安全な水であり、この原水に対して塩素滅菌のみを行い浄水していました。しかしながら、近年、塩素滅菌されにくい細菌の汚染の可能性が危惧されており、その対策として「紫外線処理設備」を導入しました。

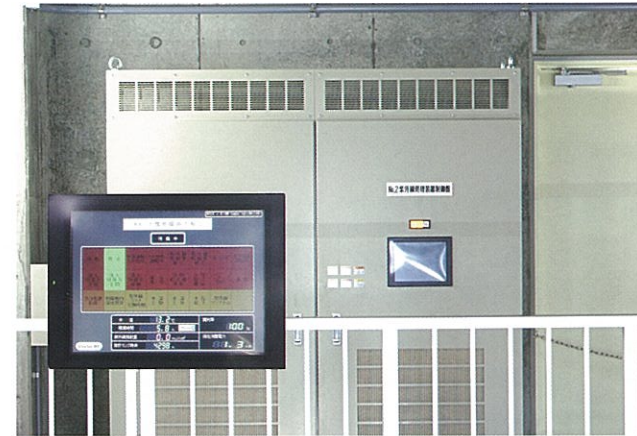


●紫外線処理棟内部

●紫外線ランプ



●紫外線処理棟全景



●制御盤

■設備の仕様

- 紫外線処理棟構造：鉄筋コンクリート造 12.2m×8.8m
：地上 1階、地下 1階
- 処理水量：52,400m³/日
- 紫外線処理装置：2基(1基予備)
- 紫外線照射量：10mJ/cm²以上
(全処理水の95%以上に対して確保)
- 照射方式：内照式管路密閉直交流方式
- 紫外線ランプ：型式 中圧水銀ランプ
：本数 9本/基
- ランプスリーブ：種類 石英ガラス管
- 自動洗浄装置：方式 モータ駆動式
：台数 1台/基
- 紫外線強度計：方式 空間紫外線強度計(自動校正機能付)
各ランプ出力個別計測機能
：受光部 波長変換素子
(波長253.7nmの紫外線を可視光線に変換)
：台数 1式/基

■紫外線処理による水の流れ

